
NEWS RELEASE

デジタルガレージ、米 Twitter 社と日本の携帯電話に向けた 新たなオフィシャルサイトの共同開発で合意

株式会社デジタルガレージ(JASDAQ 4819、本社:東京都渋谷区、代表取締役/グループ CEO:林 郁、以下:DG)は、ミニブログ・サービス「Twitter」(ツイッター)を運営する米 Twitter 社(米国サンフランシスコ、CEO:エバン・ウィリアムス)と、日本における「Twitter」の普及を引き続き推進していくことで合意しました※。この合意に基づき Twitter 社は、パソコンに向けた「Twitter」日本語版サイトの機能拡張を行っていくほか、さまざまな日本の携帯電話に対応した高機能なオフィシャルサイトの開発を行います。

DG と Twitter 社は、共同開発したこのモバイルサイトを、2009 年初秋に公開する予定です。また 2 社は、サードパーティー(外部開発者)による便利で革新的な「Twitter」関連アプリケーションやサービスの開発を引き続き支援し、より多くのユーザーにとって「Twitter」を使い勝手のよいツールにすることで、開発者とユーザーの間で好循環を生むエコシステムを育てていきます。

「Twitter」について

「Twitter」は 140 文字以内の短いメッセージを交換することを通じて、世界で起こっているさまざまな出来事をリアルタイムに共有するサービスです。2007 年にサービスを開始して以来、こうしたオープンな情報の交換システムは、単純な社交目的のツールから、一つのつぶやきが全世界に影響を与えるまったく新しいコミュニケーションのプラットフォームに進化しました。個人だけでなく組織単位での「Twitter」の利用も進んでおり、社交目的から商用目的まで幅広い用途に使われています。

※DG は 2008 年 1 月に Twitter 社と同社のサービスの日本展開に向けた資本・業務提携を発表しています。全額出資子会社で投資・育成事業を手がける株式会社 DG インキュベーション(以下、DGI)が Twitter 社に出資しました。これに伴い同年 4 月には、Twitter 社と共同開発した「Twitter」の日本語版サイトを立ち上げました。DGI はその後、2008 年 6 月と 2009 年 3 月に Twitter 社に対して追加出資を行っています。